

2017年度 事業報告

運行事業 (2017年)

人数集計	2017
通常運行(人)	1,069
イベント(人)	2,195
人数合計(人)	3,364
運行台数(台)	236
運行日数(日)	139

○運行

4月29日(金) 運行開始 代表とドライバー数名で三吉神社にお参りを実施

○広告サポーター

- ・いちたかガスワン 1台×(4月29日~9月30日)
- ・花フェスタ「6月24日~7月2日」
- ・札幌都心部自転車対策協議会 1台×2ヶ月(7月1日~8月31日)

○イベント

- ・三吉神社例大祭 稚児車 4台 5月15日
- ・北海道大学電子科学研究所 創成研究機構 6台 6月3日(土) 約700名
- ・まちスポ恵み野 6月24日 道と川の駅・花ロードえにわ 展示
- ・環境ひろばサッポロ 8月5~7日 アクセスサッポロ約 1368名
- ・真駒内夏祭り 8月14~15日 114名
- ・創成東エリア「第2回まちあるき」 8月26日 12名
- ・真駒内バル 9月14~16日 20名
- ・北彩都ガーデン ガーデン文化祭 9月16、17日(18日は雨の為中止)

○助成金事業

- ・H29年賀寄付金 真駒内魅力創出事業として 「まちの賑わい創出プロジェクト」
車体改良検討会開催 行商車体製作 牽引するカーゴを製作した
- ・地球環境基金 「低炭素コミュニティ創造@真駒内に向けたプレアクションプログラム」
住民の移動に関するアンケート調査 モビリティ(移動)について国内外の先行事例紹介
フォーラムを開催

○受託事業

- ・環境省 地域活性化に向けた協働の取り組み加速化事業「真駒内モビリティ創造事業」
地域ステークホルダーと共に協議会を設置 自転車タクシー等を活用した配送実験
国内外先行事例に関するフォーラムを開催

○その他連携事業

- ・イモビープロジェクト 産官学連携のものづくりプロジェクト 掲載紙
新車両開発プロジェクト 7月8日 関係企業、行政連携しながら実施。

掲載紙「まっふるマガジン北海道」 「ことりっぷ」

2018年度 事業計画

事業運営方針について

ドライバーの定着、稼働率の低下が悪天候による運行日数の減少は引き続き心配されることに加えて、車体の劣化による費用負担やアシストの問題など、現存のベロタクシーの使用は限界を迎えていると考えられる。

ドライバーの定着やレベルアップに関しては引き続き行い、インバウンド向けのコース作成も行い、旅行代理店との連携を図る。

助成事業は地球環境基金助成を3年継続が決定。真駒内エリアでの低炭素コミュニティに向けたまちづくり事業として、地域ステークホルダーを交えたワークショップ、セミナー、社会実験を実施する。

○運行事業

- ・ドライバーの定着、新規参加へ向けて強化をおこなう。
- ・広報強化 SNS insta twitter HP（利用者向けサイト）の閲覧数増加
- ・インバウンド対策 チラシ多言語化 HP 英語表記 Airbnb 登録

○広告サポーター

長期、短期合わせ広告サポーターへの協力依頼を強化

現在の状況

- ・いちたかガスワン様「7月1日～9月30日」
- ・札幌開発建設部様「7月1日～8月31日」

イベント

- ・三吉神社例大祭 稚児車 4台 5月15日
- ・北海道大学創成研究機構 6台 6月2日（土）

○助成事業

- ・地球環境基金 「下り坂ニッポンの中でも楽しく快適な SDGs コミュニティ創造事業」

○その他

- ・イモビープロジェクト 産官学連携のものづくりプロジェクト継続
- ・まこまる内でのものづくり基地「MAKOMANAI BASE」協力